

第6回 ワークショップ

～にぎわいのある街道の再生、地区の魅力や回遊性の向上～

日時:令和元年(2019)11月30日(土)
午後2時～4時30分(終了予定)

会場:三原市役所 8階 会議室
主催:三原市都市部都市開発課

＜第6回のテーマ＞
提案としてまとめ、具体的取組につなごう

ワークショップの趣旨(ねらい)

本町西国街道地区において、にぎわいのある街道の再生、地区の魅力や回遊性の向上(地区の魅力づくりと活性化)をめざし、住民参加によるワークショップ(6回)を行います。

ワークショップでの意見・提案をもとに、三原市として取り組むこと(公共施設の整備など)を検討するとともに、住民・事業者等の皆さんによるまちづくりの取組を促進します。

ワークショップってなに?

訳すと「仕事場、工場、研修会」となりますが、まちづくりなどで使う場合は、参加者が話し合いや作業をしながら、テーマに基づいて意見をまとめたり、何らかの取組(計画)や施設(整備)の提案をつくったりすること、またはその集まりのことをいいます。

今日のプログラム

目安 **みなさんへ** 各自、名札を付け、テーブルを囲んでください。

14:00

はじめに

(20分)

- これまでの振り返りと成果 ○今日の進め方・内容
- これまでのWSを通じて感じた大切なこと、住民参加のまちづくり
- アドバイザー 吉田 倫子 先生:県立広島大学保健福祉学部 講師
橋本 敬一 先生:三原市文化財協会 会長
- オブザーバー 滝口 隆久 氏 :㈱まちづくり三原 統括マネージャー

14:20

(15分)

- 視察研修の報告
- 視察地:府中市出口地区、上下地区
- 各班で代表者2名を選任…市長への提案を担当(出席)

14:35

(55分)

「私たちの提案」の内容を確認し、具体的な取組につなごう!…全体

■「私たちの提案」の提案文(はじめに)とワークショップの開催経過、提案の骨子

- 説明⇒確認・意見交換
- ※提案者はワークショップ参加者、提案先は三原市(三原市長)です。

■めざすまちの姿(将来像)、将来イメージ

- 説明⇒確認
- ※めざすまちの姿は、前回(第5回)の意見・投票(シール貼り)やワークショップの趣旨を踏まえ設定しています。この言葉に説明をつけています。

■4つのテーマによるプロジェクトと取組

- 説明⇒確認・意見交換
- ・景観ルールづくり
- ・施設整備
- ・地域資源活用
- ・商店街・コミュニティ活性化



適宜
休憩

■全体的な推進体制

- 説明⇒確認・意見交換
- ※今後、推進体制を検討する準備会などの立ち上げが考えられます。…前回(第5回)では、連合町内会や「いろは」が中心になって話し合うことが提案されています。

15:30

(60分)

ワークショップのまとめと今後の展開

- 本日及びこれまでのまとめ(アドバイザー、オブザーバーのコメント)
- 今後の取組
- 参加者のみなさんの所感(1分以内/人/お願いします。)
- あいさつ⇒終了